



衛星データソリューション 開発技術研修

— 全2回セミナー(応用編) —

近年、衛星データは農業、林業、防災、インフラ維持管理など様々な分野で活用が進んでいます。
本研修では、衛星データの基礎知識や解析手法に加え、地域課題を踏まえたソリューション開発の考え方を学び、地域企業等による衛星データソリューション開発を促進します。

本物の
衛星データを動かす、
実践型研修！



衛星データを
基礎から学べる

光学衛星・SAR衛星の特徴
やデータの入手方法を体
系的に学習します



GISによる
実践的解析

実際の衛星データを使っ
たハンズオン演習で、確
かなスキルを身につけま
す



AIを活用した
衛星データ解析

生成AIや画像認識AIの活
用方法を学び、衛星デー
タ解析の効率化・高度化
につなげます



地域課題を解決
するソリューションを考
える

分野別の活用事例に加え
て、地域課題の整理から
ソリューションの企画・
提案まで、実践的な進め
方を学びます

プログラム概要

セミナー終了

基礎編 (全3回)

1 9/10(木)

13:00~18:00
対面・オンライン

衛星データ
の基礎と
活用可能性



2 9/29(火)

13:00~18:00
オンライン

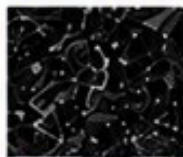
光学/SAR
衛星データ
の解析



3 10/21(水)

13:00~18:00
オンライン

GIS/生成AIを
活用した衛星
データ解析実践



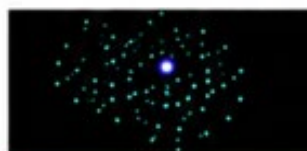
今回のコース

応用編 (全2回)

4 11/4(水)

13:00~18:00
対面・オンライン

AIを活用した衛星
データ解析・モデル
開発実践



5 11/18(水)

13:00~18:00
オンライン

分野別
ソリューション事例
と提案方法



対 象

本社または事業所・拠点が北海道内に所在し、
衛星データを活用したソリューション開発を
検討している企業・団体等



定 員

30者程度(先着順)



参加費

無料



会 場

第4回：北海道経済産業局会議室およびMicrosoft Teams
第5回：Microsoft Teams



申込方法

右記二次元コードまたはURLからお申込みください。

申込締切

10/30(金)
12:00



本プログラムで得られるスキル

- ✓ 衛星データの基礎知識と活用方法の理解
- ✓ QGISを活用した衛星データ解析・可視化スキル
- ✓ 光学衛星・SAR衛星データの基本的な解析技術
- ✓ AIを活用した衛星データ解析の効率化・高度化手法
- ✓ 地域課題の解決につながるソリューションの企画・設計力

プログラム詳細（各回の学習内容）

セミナー終了

基礎編（全3回）

回	第1回	第2回	第3回
セミナー名	衛星データの基礎と活用可能性	光学/SAR衛星データの解析	GIS/生成AIを活用した衛星データ解析実践
狙い	・衛星データの基礎を知る ・活用の可能性を考える	・光学/SARの特徴を知る ・データの使い方を学ぶ	・GIS解析を実践する ・生成AIを活用する
内容	・衛星リモートセンシング概要 ・光学/SARの特徴と事例 ・データの種類 ・QGIS環境構築 ・グループワーク	・光学データの特徴 ・SARデータの特徴 ・衛星データの取得方法 ・データの比較	・GIS解析の基本操作 ・衛星データの可視化 ・生成AIを使った解析実践

今回のコース

応用編（全2回）

第4回	第5回
AIを活用した衛星データ解析・モデル開発実践	分野別ソリューション事例と提案方法
・AIの活用方法を学ぶ ・AIモデル構築を学ぶ ・AI精度評価を学ぶ	・解析事例を知る ・ソリューションを考える ・提案方法を身につける
・生成AIの活用方法 ・AIモデリングの解説と実践 ・プロンプトの使い方とコーディング ・精度評価の注意事項 ・グループワーク	・各分野の解析事例 ・ソリューション概要・導入効果 ・衛星データを利用した事業・実証の提案書作成
AIを活用した衛星データ解析の効率化・高度化手法、地域課題の解決につながるソリューションの企画・設計力が身につきます。	

※講義・講演の内容は変更となる場合があります。



第4回はグループワークを行うため現地参加を推奨します（オンライン参加時は個人ワークのみとなります）
PCの持込が必要となります（タブレットはNG、Google ChromeまたはMicrosoft Edgeを使用、Geminiを使用、WiFi接続可、今回の研修で利用可能なgmailアドレスがあること）
※Pythonの基本的なコーディング知識を有すること（知識があまりなくても、チャットAIを使ってPythonのコーディングができれば可）

講師プロフィール

※講師は変更となる場合があります



岩瀬 優太

アドソル日進株式会社
主席研究員

茨城大学大学院理工学研究科理学専攻 修士課程修了（理学修士）、衛星データ分析の研究や宇宙IT人材の育成に取り組む。東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻中須賀・船瀬研究室との共同研究にて、院生向け講義「実践宇宙データ活用」の講師を担当している。



高橋 悠文

アドソル日進株式会社
主幹研究員

東京農工大学工学部情報工学科卒業後、2021年アドソル日進株式会社入社。AI研究所にて、AIの品質や開発効率の向上に関する研究を行い、社内外向けの情報発信やセミナーを実施。現在は主に衛星データAIの研究・開発を担当している。



長友 泰斗

アドソル日進株式会社
主任研究員

東京理科大学理学部化学科卒業後、2025年アドソル日進株式会社入社。AI研究所にて、衛星データと機械学習を用いた農地分類の研究を行い、学会等で発表。現在は生成AIを活用した衛星データ解析の効率化にも取り組んでいる。



中村 友弥

株式会社sorano me
共同創業者

2017年に宇宙に特化した宇宙ビジネスメディア「宙畑」の立ち上げに関わり、2018年に宙畑が衛星データプラットフォームTellusのサウンドメディアとなったタイミングで編集長に就任。2019年には宙畑の立ち上げメンバーと株式会社sorano me（代表取締役社長：城戸彩乃）を共同創業し、宇宙技術の利活用促進に従事。



向井田 明

合同会社 Oppofields
COO, CTO

1993年から一般財団法人リモート・センシング技術センターに30年在籍。その間JAXA（NASDA）などの地球観測衛星データの校正・検証、データセット作成業務に関わる。また、リモートセンシングデータを使ったソリューション提供の推進と市場開拓に従事した。2023年から合同会社Oppofieldsを起業し、民間衛星事業者などのデータ利用のコンサルティング、人材育成業務を行っている。
慶應義塾大学SDM 特任教授



高橋 健太

nitay株式会社
代表取締役社長

1995年生まれ、札幌出身。小樽商科大学卒業後、YKK AP株式会社にてビル建設事業の法人営業に従事。その後、宇宙開発系スタートアップであるSpaceBD株式会社に国際宇宙ステーションの商用利用促進業務と衛星データを活用した森林資源解析技術実証の事業開発業務に従事。2024年2月に独立し、nitay株式会社代表取締役として、出身地である北海道の宇宙産業発展に向けて行政案件をはじめ、民間企業と連携しながら事業開発支援を行う。

お問い合わせ（事務局）S O C株式会社 TEL011-807-1100 E-Mail : morizo@socnet.jp（担当）遠藤、川島、三森



経済産業省
北海道経済産業局

【主催】北海道経済産業局 地域経済部 次世代産業課・宇宙航空産業室

※本事業は、令和8年度地域経済産業活性化対策調査事業の一環として実施するものです。